

## 8 団体・政府交渉への参加の呼びかけ

福島事故原発から 11 年が過ぎました。政府・東電は原発重事故の被害などなかったかのように被害者への支援・補償の切り捨てを進める一方で、さらに被害者に放射能汚染と被ばくを押し付けるようなやり方で「廃炉・復興」を進めようとしています。

私たち脱原発福島県民会議をはじめ 8 団体は、これまでに引き続き、下記の課題について 4 月 19 日に、関係省庁・委員会との交渉を行います。交渉の趣旨については、添付の申入書・質問書、公開質問状をご参照ください。コロナ感染の次の波の到来も予測される中ではありますが、ぜひご参加をお願いいたします。Zoom 配信も行います。

### 4 月 19 日（火）参議院議員会館（午前・午後で会議室が異なります）

#### 1) 「医療・介護保険等の保険料・窓口負担の減免措置」見直しについて

10 時 15 分：参議院議員会館・1 階ロビーに集合（通行証配布）

10 時 30 分～11 時：打ち合わせ

11 時～12 時：厚労省・復興庁と交渉

\*場所：参議院議員会館・B101 会議室

#### 2) 福島第一原発におけるトリチウム汚染水（ALPS 処理水）海洋放出方針について

13 時半～14 時：打ち合わせ

（午後のみ参加の方は 13 時 15 分にロビーで通行証配布）

14 時～16 時：経産省・原子力規制委員会・外務省と交渉

（但し、外務省は 15 時退出のため、先に質疑を行う予定です。）

16 時～16 時半：総括・交流

\*場所：参議院議員会館・B108 会議室

・尚、コロナ感染への配慮が必要なため、会場での参加希望者の事前把握を行います。4 月 18 日午前中までに下記アドレス、または「連絡先」の振津の携帯までご連絡下さい。（携帯番号は「質問書」に記載してあります。）<[cherno-kansai@titan.ocn.ne.jp](mailto:cherno-kansai@titan.ocn.ne.jp)>

・コロナ感染の状況が 4 月 19 日頃にどうなっているのか、まだ予測がつきませんが、参加の形態等について配慮が必要な場合は、適宜、判断の上、ご連絡させていただきます。

・また、遠方や諸事情で会場参加できない方々のために、Zoom 配信をする予定です。

Zoom 参加ご希望の方は、4 月 18 日午前中までに下記にご連絡ください。

<[cherno-kansai@titan.ocn.ne.jp](mailto:cherno-kansai@titan.ocn.ne.jp)>

**呼びかけ 8 団体：脱原発福島県民会議、双葉地方原発反対同盟、原水爆禁止日本国民会議、原子力資料情報室、全国被爆 2 世団体連絡協議会、原発はごめんだ！ヒロシマ市民の会、チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西、ヒバク反対キャンペーン**

連絡先：原子力資料情報室（担当：高野聡） Tel:03-6821-3211 e-mail: takano@cnic.jp

チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西（担当：振津かつみ）Tel:090-3941-6612

e-mail: cherno-kansai@titan.ocn.ne.jp

